

は し が き

新しい学習指導要領の完全実施が平成4年度より小学校から中学校、高等学校へと年度を追ってスライドしていくことになっております。このような状況の中で、各学校段階での情報教育に関する問い合わせに限らず、さまざまな教科・領域・分野での新しい学習指導の内容やそれに伴う先導的試行校の研究内容や実践記録資料等々に関する問い合わせが当教育センターに数多く寄せられています。このような問い合わせに的確に応えることは、もはや個人の力では困難です。組織的に各種の情報を保存しておいて、誰でもが、いつでも、どこからでも、必要な情報を検索して利用できるシステムが構築される必要があるでしょう。当教育センターでは、プロジェクト研究として平成4年度から「教育情報網の整備」に取り組む計画ですが、その意図は、以上のような理由があるからです。

本研究「コンピュータ通信の運用と利用」は、プロジェクト研究の「教育情報網の効果的な構築と運用、利用」の基礎的な研究をその内容としており、パソコン通信を通して教育情報データベースや教育情報網を利用する際の活用法を中心に取り扱っています。本研究双書を手がかりに、コンピュータ通信、教育情報データベース、教育情報網について理解し、コンピュータ通信を利用して、教育情報データベースや教育情報網から必要な情報（指導案、自作ソフトウェア、校内研修会用テキスト等）を選択し、利用する技術をマスターしていただければ幸いです。

本研究を、これからの本県での教育情報データベース、教育情報網の構築・整備の礎として役立てていただけることをお願いいたします。

平成4年3月31日

新潟県立教育センター

所長 海 藤 是 夫